

資料番号	6
------	---

令和5年2月6日
課名 企業局上下水道システム企画担当
担当者 課長 山田
内線 4369

水道事業における統合以外の連携方策の取組状況について

1 要旨

水道事業の広域連携の推進にあたり、「統合以外の連携」を選択した市町と取り組んでいる連携方策について、令和5年1月末時点の取組状況を報告する。

2 現状・背景

- 「広島県水道広域連携推進方針（令和2年6月策定）」において、「統合以外の連携」を選択した市町は、研修の共同実施をはじめとする事務の広域的処理などに取り組み、業務の効率化を図ることとしている。
- 広域連携の推進役である県において、21市町（広島市が給水している府中町及び坂町を除く。）のうち、統合以外の連携を選択した7市町*と個別にヒアリングを行い、具体的な連携方策について協議及び調整を行った。
- 市町のヒアリング結果や広島県水道広域連合企業団（以下「水道企業団」という。）の事業計画を踏まえ、水道企業団及び7市町の双方にメリットがあり、早期に実現可能なものから取り組むこととしている。
（※ 広島市、呉市、尾道市、福山市、大竹市、海田町、安芸太田町）

3 取組状況

(1) 職員研修の共同実施

応急給水研修など、4つの研修に、19事業体、延べ93人の参加があった。（対前年比68人増。主催事業体を除く。）

対象	県内水道事業体（県、水道企業団参画14市町及び7市町）の職員
目的	人材育成（職員の技術力の維持・向上）
実施方法	広島市・福山市が主催する既存の研修について、県内水道事業体の職員が受講できる枠組みを整理（受講人数の拡大）
実施内容	技術研修を中心に、基礎から専門研修まで幅広い研修を対象
実施時期	令和4年11月から開始

【参加状況】

日程	研修名	参加実績（主催事業体を除く。）		主催事業体
		人数	事業体	
11/25等	水道水質日常管理業務実地研修	2 (-)	呉市, 尾道市	福山市
11/29 ～ 12/1	実務研修 (予算・会計事務等)	71 (+48)	呉市, 竹原市, 三原市, 福山市, 府中市, 東広島市, 廿日市市, 江田島市, 海田町, 熊野町, 安芸太田町, 北広島町, 大崎上島町, 世羅町, 神石高原町, 県	広島市
12/8	応急給水研修	4 (+4)	呉市, 三次市, 県	福山市
12/20	水質管理研修	16 (+16)	広島市, 呉市, 尾道市, 府中市, 県	福山市
合 計		93 (+68)	19 事業体	

※ () は対前年比

※ このほか, 令和5年2月に, 3つの研修を開催予定。

(2) 情報交換会の開催

県内水道事業体における水道DXの取組状況などについて情報共有及び意見交換を行った。

対 象	県内水道事業体（水道企業団及び7市町）
目 的	水道事業に係る情報共有・意見交換
実施方法	県で会議を設置・主催
開催概要	○日時：令和5年1月27日（金） ○議題：・広島県水道広域連合企業団の概要について ・職員研修の共同実施の状況について ・水道DXの取組について

4 今後の予定

職員研修の共同実施など, 引き続き, 県内水道事業の広域連携の推進に取り組む。